

第32回HL7セミナーのご案内(広島、11月21日)

- 日時: 平成21年11月21日(土)16:10 から17:40 まで(受付開始 15:50～)
- 会場: 広島国際会議場 地下1階G会場(広島市中区中島町1番5号)
- 主催: 日本HL7協会
- 司会: 日本HL7協会 情報教育委員会委員長 岡田美保子
プログラムや講師などに変更がある場合がございますので予めご容赦ください。

■ テーマ:HL7CDAによる処方調剤情報交換と退院時サマリー

最近,EUではepSOS(European Patients Smart Open Service)プロジェクトを立ち上げ、処方/調剤データの交換をHL7で進めようとしています。また、オーストラリア/ニュージーランドでは医療情報分野における情報交換の国家規格としてHL7を採用し、既に処方情報の交換を行っています。

本セミナーでは、Dr. Stephen Chu (HL7 Australia, HL7 NZ)よりオーストラリア/ニュージーランドにおけるHL7 CDAによる電子処方箋、調剤情報通知、退院時サマリーの各プロジェクトについて、また田中勝弥先生(東京大学医学部附属病院)よりCDAによる調剤薬局と病院間の処方調剤情報連携について、それぞれご講演いただきます。

1. 挨拶

日本HL7協会会長

浜松医科大学教授 木村 通男 16:10～

2. HL7CDAに基づいた電子処方箋、調剤情報通知、退院時サマリー・プロジェクト - 課題と教訓 16:15～

Stephen Chu BAppSc, MB ChB, MSc, PhD, FACS
HL7 Australia, Vice Chair HL7 NZ, Adjunct Professors La Trobe
University (Australia) and Multi-Media University of Malaysia.

【概要】オーストラリア、ニュージーランドにおけるHL7 CDAに基づいた電子処方箋、調剤通知、退院時サマリーの各プロジェクトについて、課題、教訓を交えてご講演いただきます。

3. HL7 CDAによる調剤薬局と病院間の処方調剤情報連携 17:05～

東京大学医学部附属病院企画情報運営部助教 田中 勝弥

【概要】HL7 CDAによる院外調剤薬局・病院間の調剤実施情報連携システムの概要について、ご講演いただきます。

- 参加費: 日本HL7協会会員は無料 一般1,000円(資料代、当日会場で申し受けます)

■ 申込み方法:

[受付フォーム](#)から氏名、所属/会社名、所在地、会員または非会員(会員は会員番号記入)、e-mail アドレス、電話/FAX番号など必要事項をご入力の上
11月16日(月)までにお申し込み下さい。定員(120名)になり次第締め切らせて頂きます。

■ お問い合わせ先/事務局:

東京都港区虎ノ門1丁目19-9(虎の門TBLビル6F)〒105-0001
保健医療福祉情報システム工業会内 日本HL7協会事務局
TEL(03)3506-8010 FAX(03)3506-8070 担当 [藤谷/蛭名](#)